



今年度、第Ⅳ期 の指定を受け、さらにバージョンアップしてスタート！

研究開発  
課題

→ 「科学的思考力をもち、ディスカッションができるリーダーの育成」

### <日立一高における定義>

[ 科学的思考力 ]

大学等で研究をするうえで必要な能力。「研究」とは、新しい学問を切り開いていく活動。よって、自ら学び、自らを成長させる能力も指す。

[ ディスカッション ]

協働的に、より良い答えを導くため、考えを深めるために行う活動。

[ リーダー ]

目標達成のため、だれとでも協働的に活動ができ、グループをまとめる力を持った人材。

日立一高のSSHは、これからの中高生において、よりよい未来を切り開くため、自ら学び、自らを成長させ、どこでも、だれとでも、理解・協力し、目標達成のため、根拠を持って話し合いを進め、グループをまとめあげる力を持った人材を育成します。

### ↙ グループ・ディスカッションで進める「課題研究」に関する授業が充実 /

年	普通科	サイエンス科
1年次	「白堊研究Ⅰ」(1単位) ..... 研究の仕方の基礎を学びます。 「総合的な探究の時間」(1単位) ..... 将来を考える探究活動をします。	
2年次	「総合的な探究の時間」(1単位) ・グループ研究をします。 ・テーマは生徒が考えます。 ・文系のテーマでも研究できます。	「白堊研究Ⅱ」(2単位) ・科学分野のグループ研究 ・テーマは生徒が考えます。 ・茨城大学工学系大学院生が、チューターとしてサポートします。
3年次		「白堊研究Ⅲ」(1単位) ・論文を作成します。 ・論文の概要是英語で作成します。

※「白堊研究」は日立一高オリジナル科目

### 研究したら発表

SSH研究発表会(6月)



「白堊研究Ⅲ」ステージ発表

SSH成果発表会(2月)



「総合的な探究の時間」口頭発表



「白堊研究Ⅱ」ポスター発表

### 「数学力育成講座」「科学研修会」「海外研修」など

生徒を伸ばす取組がまだまだあります。

